



小中学生による建設工事風景図画作品

筑西市立大田小学校／市村 航琉さんの作品

主な内容

- ▼ チャレンジいばらき建設業者表彰式が開催
- ▼ 理事会で来年度の月3回一斉休工日を決議
- ▼ 女性部会「建女ひばり会」が現場パトロール
- ▼ 茨建協「令和2年」を振り返る

本会ホームページに「茨建協ニュース」の内容を掲載しています。ご活用ください。

本会はコンプライアンス(法令遵守)をさらに徹底します

発行 (一般社団法人) 茨城県建設業協会

〒310-0062 茨城県水戸市大町 3-1-22

電話 029-221-5126 (代)

H P <http://www.ibaken.or.jp/>

編集 日本工業経済新聞社・水戸支局

優れた34社 10名に栄誉

～チャレンジいばらき～ 第62回建設業者表彰

茨城県の令和2年度（第62回）～チャレンジいばらき～建設業者表彰式が11月26日に水戸市の県庁講堂で挙行されました。栄えある受賞者は、茨城県知事賞10社、農林水産部長賞4社、土木部長賞12社、企業局長賞3社、知事表彰主任（監理）技術者5名に加え、新たに知事特別表彰としてICT賞5社と若手・女性技術者活躍賞5名です。まことにおめでとうございます。



表彰式はソーシャルディスタンスやマスクなど感染症対策を徹底して行われました

式典では大井川和彦知事が受賞者に表彰状を授与し、栄誉を称えました。

あいさつで大井川知事は、建設業が県土の基盤づくりを通じて県政の推進に尽力していることにお礼を述べました。

さらに県が、経済活動を支える道路や港湾、老朽化する施設の更新など社会インフラの整備を着実に進めるとともに、近年激甚化、頻発化している自然災害から、県民の安心安全な生活を守る災害に強い県土づくりを推進しており、それを支える建設業の果たす役割は誠に大きいと賞賛。

そして今年度の表彰では、業界の抱える課題

への更なる取り組みを促進していくため、建設工事において新技術を駆使して高効率・高精度の施工を行い、生産性の向上に取り組んだ建設業者を称える「ICT賞」と、次世代を担う若手・女性技術者の入職促進や育成、さらには業界全体の技術力の底上げを期待した「若手・女性

技術者活躍賞」の2つの賞を新たに知事特別表彰として創設したことを紹介。

「受賞された皆様は、優れた技術力により優秀な成果を取めるとともに、業界の課題への新たな取り組みに果敢にチャレンジし、他の模範となる成果をあげられた方々であり、深く敬意を表する次第です。今後とも、技術の研鑽に励まれるとともに、新たな取り組みにも積極的にチャレンジしていただき、「新しい茨城づくり」に、なお一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます」と述べました。

本会からは、受賞者に記念品を贈呈しました。

新たに知事特別賞

ICT賞5社 女性技術者活躍賞5名

第62回 茨城県建設業者表彰 受賞者

知事表彰 (10社)

建設業者名	代表者	所在地	工事名	工事箇所
菅原・田口特定JV	下田 徳行	水戸市	茨城港大洗港区海岸磯浜地区陸開・防潮堤整備工事	大洗町磯浜町
(株)豊島工務店	豊島 憲子	水戸市	一般県道 上吉影岩間線道路舗装工事(大谷・その1)	小美玉市大谷
昭和建設(株)	小松原 仁	水戸市	桜川西アパート102号棟建設工事	水戸市河和田町
平和建設(株)	長谷川紀子	水戸市	畑地帯総合整備事業 柳河地区 第2用水機場ファームボンド工事	水戸市柳河町
大竹建設(株)	大竹 光	取手市	一般国道125号 橋梁下部工事(仮称高橋川橋梁工事)	美浦町信太
根本・鹿島ガーデン特定JV	根本 正	鹿嶋市	武井釜海岸海岸堤防高上工事	鹿嶋市武井釜
水郷建設(株)	茂木 陽子	潮来市	経営体育成基盤整備事業 潮来市牛堀地区 第9工区客土工事	潮来市内堀之内
(株)柴建設	柴 直樹	筑西市	一般県道 岩瀬二宮線道路法面対策工事	筑西市樋口
(株)羽生工務店	羽生 義隆	行方市	一般国道354号 橋梁下部工事(仮称Eランプ橋)(A2)	行方市両宿
松浦建設(株)	松浦 一久	阿見町	阿見吉原地区 第3調整池・公園整備工事	阿見町吉原

知事表彰主任(監理)技術者(5人)

氏名	所属建設業者名	工事名	工事箇所
中村 健二	(株)豊島工務店	一般県道 上吉影岩間線道路舗装工事(大谷・その1)	小美玉市大谷
宇井 勇夫	平和建設(株)	畑地帯総合整備事業 柳河地区 第2用水機場ファームボンド工事	水戸市柳河町
石田 純一	常総開発工業(株)	カシマサッカースタジアム屋根鉄骨修繕第8期工事	鹿嶋市神向寺
高橋 敏行	(株)羽生工務店	一般国道354号 橋梁下部工事(仮称Eランプ橋)(A2)	行方市両宿
松村 和彦	松浦建設(株)	阿見吉原地区 第3調整池・公園整備工事	阿見町吉原

知事特別賞表彰「ICT賞」(5社)

建設業者名	代表者	所在地	工事名	工事箇所
(株)高橋芝園土木	高橋 正	古河市	一般国道125号 道路改良舗装工事(その1)	古河市三杉町
(株)富晃	富山まさ子	つくば市	一般国道125号 道路舗装工事(その1)	つくば市高野原新田
横信建材工業(株)	横須賀 徹	ひたちなか市	茨城港常陸那珂港区 開連用地舗装工事(その11)	ひたちなか市長砂
高橋建設(株)	高橋 修一	行方市	一般国道355号 道路改良工事(その2)	行方市麻生
大森建設(株)	大森利一郎	大子町	一般国道118号 道路改良工事(その1)	大子町北田気

知事特別賞表彰「若手・女性技術者活躍賞」主任(監理)技術者(5人)

氏名	所属建設業者名	工事名	工事箇所
後藤 高嗣	小林建設(株)	水木漁港海岸 水木漁港海岸海岸保全施設整備工事(その4)	日立市水木町
大輪 貴信	(株)秋山工務店	第1号海岸防災林造成事業工事	日立市十王町
鈴木由紀子	河又土建工業(株)	主要地方道 瓜連馬渡線 舗装修繕工事	ひたちなか市佐和
清水はる美	(株)小堤工業	内水面支場研究棟新築機械設備工事	行方市玉造
霜田 裕也	高塚建設工業(株)	主要地方道 筑西三和線 橋梁下部工事(A2橋台)	八千代町下山川

農林水産部長表彰(4社)

建設業者名	代表者	所在地	工事名	工事箇所
(株)サンコー緑地建設	石川 高夫	古河市	かんがい排水事業(排水対策特別型)岡郷地区 第4工区幹線排水路護岸工事	古河市小堤
市村土建(株)	市村 順	石岡市	農村交流基盤整備事業 八郷中央2期地区 恋瀬川橋梁その2下部工事	石岡市宇治会
谷原建設(株)	小林 圭一	つくばみらい市	地盤沈下対策事業 小貝東部2期地区 第2工区中用74号用水路工事	つくばみらい市小張
海老根建設(株)	柳瀬 香織	大子町	第1号奥久慈 グリーンライン林道整備事業 武生線開設工事	常陸太田市下高倉町

土木部長表彰(12社)

建設業者名	代表者	所在地	工事名	工事箇所
横田・クボタ総建特定JV	横田 修一	水戸市	一般県道 上吉影岩間線 道路改良舗装工事(小管納・その2)	小美玉市竹原
(株)秋山工務店	秋山 光伯	日立市	一般県道 高萩瑞線 橋梁下部工事(仮称 関根川橋)	高萩市下手綱
櫻井建設工業(株)	櫻井 俊一	龍ヶ崎市	一般国道125号 道路改良舗装工事(その4)	阿見町竹栄
増川建設(株)	増川 剛	龍ヶ崎市	急傾斜指定地・宮下急傾斜地崩壊対策工事(その1)	龍ヶ崎市塗戸町
梅原・根本特定JV	梅原 基弘	常陸太田市	一般国道293号 橋梁下部工事(仮称第3号線)(その2)	常陸太田市瑞龍町
桂建設(株)	大野 登	牛久市	主要地方道 土浦竜ヶ崎線 道路改良舗装工事(その2)	牛久市陶見
(株)小堤工業	小堤健一郎	鹿嶋市	内水面支場研究棟新設機械設備工事	行方市玉造
(株)川田建材工業	川田 友正	筑西市	一般河川桜川 桜川河川改修工事	桜川市真壁町
(株)横河NSエンジニアリング	斉藤 功	神栖市	一般国道354号 橋梁上部工事(若松跨道橋)(その1)	土浦市若松町
小若建設(株)	小山 竜男	神栖市	深芝中央幹線 管渠(深芝中央幹線)改築工事(8工区)	神栖市東和田
常総開発工業(株)	石津 正美	神栖市	カシマサッカースタジアム 屋根鉄骨修繕第8期工事	鹿嶋市神向町
高塚建設工業(株)	高塚 幹夫	八千代町	主要地方道 筑西三和線 下山川 橋梁下部工事(A2橋台)	八千代町下山川

企業局長表彰(3社)

建設業者名	代表者	所在地	工事名	工事箇所
(株)郡司建設	郡司 誠	鹿嶋市	鹿嶋工業用水道 配水管布設(耐震化)工事(4工区)	鹿嶋市長栖
(株)大地	菅谷 明良	鹿嶋市	鹿嶋工業用水道 配水管布設(耐震化)工事(6工区)	鹿嶋市長栖
飯田建設興業(株)	飯田 良三	筑西市	県西広域水道 送水管布設(耐震化)工事	筑西市成井

令和3年度は月3回一斉休工に

理事会で決議

本会の理事会が11月24日に茨城県建設技術研修センターで開催され、令和2年度上半期の実施事業や決算が報告されました。また令和3年度は、毎月第1・第2・第4土曜日を県内公共工事の一斉休工日とすることを決議しました。

あいさつで石津健光会長は、新型コロナウイルス感染症対策による経済活動の低迷によって建設需要の減少が懸念されている中、「経営基盤の安定化のため、これまで以上に努力を重ねる必要がある」と指摘。



石津会長

働き方改革については、本年4月から毎月第2・第4土曜日を県内公共工事の一斉休工日として実施していること、担い手の確保・育成については会員企業の求人情報やインターンシップ受け入れ情報を掲載する「いばらき建設業就職応援サイト」を開設したことを報告。

「今後も各支部のご意見をうかがいながら、協会運営を進めてまいりたい」と述べました。

さらに「これまで以上に新型コロナの感染防止対策に万全を期す必要がある。防止対策の注意喚起をお願いしたい」と呼び掛けました。

議事では20年度上半期の事業および決算が報告されました。

上半期は特に新型コロナウイルス感染症対策を徹底し、事業活動を展開。

6月には県土木部と意見交換を行い、7月には群馬・栃木・茨城三県建設業協会合同会議で直面



する課題などを協議しました。

担い手の確保・育成については、会員企業の求人情報やインターンシップ受け入れ情報を掲載する「いばらき建設業就職応援サイト」を開設。6月からは毎月一回、新規入職者研修を実施しました。

会員企業の経営改善に向けては、監理技術者講習会、舗装技術講習会などを開催。

委員会活動としては、常設4委員会が研修会や意見交換会などを行いましたほか、女性部会「建女ひばり会」も活動を進めました。

働き方改革に向けた取り組みでは、県内公共工事の一斉休工日の設定について、令和2年度は毎月第2・第4土曜日を対象に実施していますが、令和3年度は毎月第1土曜日も加え、月3回の土曜日とすることを決議しました。

働き方改革を研修

経営企画委員会



経営企画委員会（佐々木孝夫委員長）は勉強会を12月3日に水戸市の茨城県建設センターで開き、働き方改革や外国人材の受け入れについて研修。佐々木委員長は働き方改革について「若い人材を確保するために避けて通れない課題」と述べました。勉強会は身体的距離を取った席の配置など新型コロナ防止対策に配慮し行いました。

県の情報共有システム

つくばで説明会を開催



本会は、茨城県土木部が活用を進めている「情報共有システム（ASP）」に関する説明会を11月18日につくば国際会議場で開催し、内容やメリットなどを研修しました。このシステムはインターネット上で受発注者間の工事文書や写真、図面などを共有・交換するもの。試行要領は検査指導課のホームページからダウンロードできます。

無人航空機（ドローン） 関係講習会を開催



本会は全国建設産業団体連合会などとの共催により、無人航空機（ドローン）関係の操縦士育成講習会と安全技能証明試験を11月18日から12月3日にかけて常陸大宮市で行いました。参加者は無人航空機の基礎知識や操縦技能を習得。国土交通省航空局の登録民間資格である無人航空機安全認定試験を受けました。

初の現場パトロール

女性部会「建女ひばり会」



本会の女性部会「建女ひばり会」（柳瀬香織会長）は11月24日、初の取り組みとなる工事現場のパトロールを行い、柳瀬会長と幹事6人が現場環境を確認しました。現場は国土交通省常総国道事務所が発注の「R2東関道両宿地区地盤改良工事」。柳瀬会長は「環境を改善し、『選んでいただける業界』にしていかなければ」と話しました。

水戸支部
活動報告自然災害
対策を研修

水戸支部（下田德行支部長）は11月25日、建設業経営講習会を水戸市の茨城県建設技術研修センターで開催。経営戦略としての自然災害のリスク・マネジメントとリスク・コミュニケーションについて研修しました。下田支部長は「ソーシャルディスタンス確保のため参加人数を限定した。しっかり学んでほしい」と呼び掛けました。

筑西支部
活動報告筑西土木と
合同安全研修

筑西支部（小薬拓巳支部長）は茨城県筑西土木事務所（田中郷三所長）と合同の技術者研修会を11月12日に開催。労働災害防止、建設機械の安全への取り組みなどを研修。VRを使用したクレーン転落の体験なども行いました。小薬支部長は「安全についてしっかり自覚し、事故ゼロを」と訴えました。

常総支部
活動報告常総工事事務所と
意見交換

常総支部（中川原勇支部長）は、茨城県常総工事事務所（白戸元文所長）との意見交換会を11月18日に開催。提出書類のペーパーレス化や週休2日制に向けての余裕を持った工期設定などについて意見を交わしました。中川原支部長は「ICT施工の推進や完全週休2日制など抱える課題の解消に向け、支援をお願いしたい」と訴えました。

常総支部
活動報告労災防止へ
パトロール

常総支部（中川原勇支部長）は11月27日、支部役員による年末年始労働災害防止強調月間の安全パトロールを実施。茨城県常総工事事務所管内の工事を対象に、現場の安全管理や墜落防止・車両系建設機械の使用、新型コロナウイルス感染症予防対策など、「三大災害絶滅安全パトロールチェック表」に基づき、安全への意識向上を図りました。

水戸工業高校生にガイダンス

本会や建設業界を説明



本会と本会建設未来協議会は11月25日、建設業界ガイダンスを水戸市の茨城県立水戸工業高等学校で行いました。建築科の1、2年生約80人に対して、建設業の役割や魅力、ICT施工などの新技術などを説明。建設業界の現状や特徴、本会の活動を知ってもらうことで若手入職者・担い手の確保につなげげていくため実施しました。

下請取引の適正化を

国交省から通知

国土交通省より12月1日付で、本会などの建設業関係団体に対して下請契約や下請代金支払の適正化、施工管理の徹底などを求める通知が出されました。

前回の通知からの主な変更点では、社会保険加入の徹底に関して、元請負人は登録時に社会保険加入確認を行っている建設キャリアアップシステム（CCUS）登録事業者を下請負人として選定することを推奨する記述を加えました。

下請負人への配慮の関係では、令和3年4月より建退共手続きの電子申請方式の本格実施と証紙方式の履行確認強化の運用が開始される予定であるため、元請負人に対してCCUSの積極的な活用と建退共制度の適切な運用を行うよう特に留意を求めています。

小中学生が描いた建設現場

優秀作品を展示



本会は、県内の小中学生が建設現場を描いた図画の優秀作品を水戸市の茨城県庁2階の県民情報センター県政広報コーナーに展示しています。小中学生が夏休み期間中に描いた作品を募集し、小学校32校から187点、中学校10校から56点の応募があり、優れた55作品を展示しています。展示は12月21日（月）正午まで。

年末年始労災防止ポスター



茨建協 令和2年を振り返る

本会の令和2年の歩みを振り返ります。本年は新型コロナウイルスの影響で、本会の諸活動に大きな影響がありましたが、会員の皆様のご支援・ご協力により事業活動を推進することができました。

- 1月10日 新春賀詞交歓会を開催（水戸京成ホテル）
- 2月6日 茨城県と「災害時における消防活動の協力に関する基本協定」締結
- 2月21日 建設業合同企業説明会・建設業界研究セミナーを開催（県武道館大道場）
- 4月 県内公共工事の一斉休工日を第2・第4土曜日に拡大
- 4月29日 大和田米吉氏（本会元常任理事、土浦支部副支部長）が黄綬褒章を受章
- 6月1日 「いばらき建設業 就職応援サイト」開設
- 6月12日 定時総会で石津健光会長の続投決定
- 7月10日 新井孝副会長・境支部長、中川原勇常総支部長が国土交通大臣表彰（建設事業関係功労）を受賞
- 7月30日 北関東3県合同会議を開催（群馬県）
- 8月5日～7日
12支部が「道の日」道路美化活動を実施
- 11月3日 秋山光伯副会長が旭日小綬章を受章
- 11月11日 国土交通省関東地方整備局・茨城県土木部と意見交換会を開催



合同企業説明会で建設業をPR（2月21日）



道の日清掃ボランティア活動（8月5日～7日）

会員の動向

〈社名・代表者等変更〉

▽筑西支部

(株)井坂土建工業 → (株)たばやし（合併のため）
 代表者 田林 幹夫
 住 所 〒300-4406 桜川市真壁町山尾455
 電 話 0296-54-0435
 F A X 0296-55-3121
 メール office@tabayashi.jp

ちよつと一言



新型コロナウイルスの感染に見舞われた本年も、暮れを迎えようとしています。本会の活動も大きく影響を受けましたが、感染防止対策を徹底しながら事業を進めました。新しい年は、気持ちを新たに事業を進めていきたいものです。本年も大変にお世話になり、まことにありがとうございました。明年も、どうぞよろしくお願いいたします。（K）